

様式（第8条関係）

審 議 結 果

次の審議会を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	平成28年度 第3回益田市文化財保護審議会
開催日時	平成29年2月24日(金) 10時30分から14時00分まで
開催場所	医光寺(染羽町)及び市立市民学習センター研修室104
出席者	委員 村上勇会長、領家哲也副会長、篠原亨委員、 渡邊友千代委員、西尾克己委員、山崎一郎委員、 空修子委員 教育委員会 村川教育長、川原教育部長、木原文化財課長、 外 文化財課職員7名
議 題	<b>【現地視察】</b> (1)医光寺 <b>【会議】</b> (1)報告事項 ①史跡中須東原遺跡について ②史跡益田氏城館跡について ③文化遺産を活かした地域活性化事業について ④三者共同研究企画展について ⑤その他 (2)意見交換(非公開) ①市指定文化財の指定候補物件について
公開・非公開の別	意見交換については非公開。 その他の項目については公開。
非公開の理由	・政策意思決定の過程にある内容については、専門的な見地からの率直な意見の交換が損なわれるおそれがあるため。 ・会議を公開することにより、不確定な情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため。 以上の理由から、益田市行政情報公開条例第21条の2の規定に基づき、非公開とする。
傍聴人の数	なし
審議経過	<b>【現地視察】</b> ・医光寺所有の仏像、絵画、庭園、中門、総門の視察を行った。 <b>【会議】</b> (1)報告事項

	<p>各項目について、事務局から実施内容等を説明。  (委員からの主な意見)</p> <p>②史跡益田氏城館について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠目からでも山城と分かるような、市民にとって身近に感じられる整備をしてほしい。</li> <li>・仮に、整備の際に樹木を伐採するのであれば、水害対策とのバランスも考えるべきだ。</li> <li>・地元としては、城館跡をこれからどのような姿にしていくのか、早く方向性を出してほしいと思われている。地元住民との先進地視察や意見交換を通して、機運を高めていくことが重要だ。</li> <li>・ドローンで撮影した映像について、公開する上ではキャプションを付けるなどの工夫が重要だ。</li> <li>・もう少しドローンの高度を上げて撮影すると、街全体が理解しやすい。そういった工夫も必要だ。</li> </ul> <p>③文化遺産を活かした地域活性化事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史文化基本構想策定後に目指す日本遺産については、観光資源という考え方でストーリー性を重視している。そのことを念頭に、広い意味の文化を考えて構想を策定することが重要だ。</li> </ul> <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会を益田・美都・匹見の各地区で持ち回り開催をすることについて、年3回の審議会のうち1回は美都または匹見で開催してはどうか。美都・匹見の状況も、各委員が知っておくべきだ。</li> <li>・益田市は市域が広く、文化財の分野もさまざまなので、各地区を回って見聞を広めることも大切だ。</li> <li>・隔年で各地区を回るのがいいだろう。地域には地域の良さがある。</li> </ul> <p>(2)意見交換(非公開)</p> <p>①市指定文化財の指定候補物件について</p>
特記事項	意見交換の会議録については、会議録の内容に不確定な情報が含まれており、これらの情報が確定したものと誤解され、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、非公開とする。
問合せ先	教育部 文化財課 電話 (0856) 31-0623